

# KAGAYAKI

## 坂本りょうへい 県政レポート



### みんなの笑顔が創るふるさとのために

令和5年4月、笠岡市選挙区において長きにわたる岡山県議会の歴史が新たなページへとめくられました。ここに今一度岡山県議会を知ってもらい、少なくとも市政を経験した者として、県民に寄り添った人にやさしい身近な政治を目指し、ふるさとの為に県政から地域の発展に寄与していきたいと県政レポートを発行させていただきます。

岡山県議会議員 **坂本亮平**

SMILE & Life

### 改選後の新たなスタート

新型コロナウイルスが第5類に移行し、様々な催事が開催されるなど少しずつの賑わいが見られるようになりました。また、本年は平成30年豪雨より5年を迎え小田川3支川などの改良復旧は、復旧・復興の総仕上げの事業を進めています。今後は社会経済活動の本格化に向けてしっかりと取り組んでいくことが地域活性につながる一歩として全力で取り組んで参ります。

さて、4月には全国統一地方選挙が行われ、岡山県議会議員選挙で当選した県議会議員55名が集まり新たな顔ふれのもと臨時議会（5月15日）が開催されました。臨時議会では正副議長選挙の結果、議長に小倉弘行議員（岡山市中区選挙区）、副議長に江本公一議員（総社市選挙区）が選任されました。

また、常任委員会及び特別委員会、議会運営委員会の委員構成が行われ監査委員と共に新体制がスタートしています。

その後、改選後初の定例会（6月議会 6/13-7/5 会期23日間）が開催され、コロナ禍や物価高騰の影響を受けた事業者やご家庭への経済対策を盛り込んだ補正予算は一般会計総額で89億1,800万円を計上し、請願陳情など、（予算案2件・条例案8件・報告及び人事案件）26件が審議されました。そのほか議会発議案として「地方財政の充実。強化に関する意見書案」など2件を可決しています。代表質問では各会派（自由民主党、公明党、民主・県民クラス）の代表が県政の諸課題について質問に立ち、その後は様々な視点から23名の議員が一般質問を行い執行部の答弁を引き出しています。

**議会発議案** 議会発議案とは、議会の会議において、議員が「議案」を議長に提出することをいいます。また、発議案に関して原則として3人以上の議員が賛同しなければ提出することができません。



初の定例会  
6月定例会



地域で事業  
のお手伝い



文教委員会  
県外視察



おしくらんど  
で挨拶



来笠岡された  
安倍昭恵さんと



防災士として  
の啓発活動



民間救急事業  
を視察・研究



スポーツ振興  
ジュニア育成



県内の小中  
一貫校を視察

三咲町立旭学園



6月定例会での初登壇  
一般質問

教育・防災・地域活性・地域・福祉における要望対応など様々な分野において、声が届き、人にやさしく身近な政治を目指して活動をしています。岡山県政と市政をつなぐ役割を胸にこれからの未来・地域を皆様と一緒に創っていきたく思います。

岡山県議会事務局  
<https://www.pref.okayama.jp/site/gikai/>  
 岡山県議会インターネット中継  
[http://www.okayama-pref.stream.jfit.co.jp/?tpl=gikai\\_list](http://www.okayama-pref.stream.jfit.co.jp/?tpl=gikai_list)



## SAKAMOTO DATE

### プロフィール

昭和49年 6月 岡山県笠岡市生まれ  
 笠岡市立城見小学校・金浦中学校・近畿大学附属福山高等学校・広島経済大学経済学部 卒業  
 卒業後は保険代理業を営み、防災士活動や陸上競技の指導や現役選手として活動中。

（100mベスト記録は10"72 防災士としても地域での講演活動実施中）  
 平成16年 7月 さかもと保険株式会社代表取締役(令和2年7月退任)  
 平成31年 2月 一般社団法人きょうから設立  
 令和 2年 4月 笠岡市議会議員初当選  
 令和 4年12月 笠岡市議会議員を辞職し岡山県議会へと挑戦  
 令和 5年 4月 岡山県議会議員初当選  
 文教委員会、防災・環境対策・スポーツ振興特別委員会に所属  
 [役職]  
 日本防災士会岡山県支部 監事/陸上競技協会 副会長 他

お気軽にお問い合わせください

**坂本りょうへい事務所**  
 〒714-0081 岡山県笠岡市大宜605番地  
 TEL/FAX 0865 - 61 - 4117  
 info@ryohei-sakamoto.com



# あらためて知ってください 岡山県議会ってどんなところ？

【歴史】明治11年7月に大政官布告により府県会規則が制定され明治12年3月に前身である岡山県議会が組織されています。当時の県会は地方税の徴収や支出予算の審議を行う機関であったそうです。(当時の県予算額は36万8,324円20銭：現在は8,019億1,400万円※令和5年当初予算)。その後昭和21年9月には府県制が改正となり名称も「県会」から「県議会」と改称されることになりました。また、知事の従属的地位にあった議会が、県意思決定機関としての立場へと機能が強化されました。(岡山県議会ホームページより抜粋)

【議会の開催】年4回(2月・6月・9月・12月で会期は25日間前後)必要に応じて臨時議会の開催もあります。

【議員の数】平成27年4月選挙から55名(19選挙区を代表する議員で構成)

【県内選挙区や定数】岡山市北区・加賀郡8、岡山市中区4、岡山市東区3、岡山市南区4、倉敷市・都窪郡14、津山市・苫田郡・勝田郡4、玉野市2、笠岡市2、井原市・小田郡2、総社市2、高梁市1、新見市1、備前市・和気郡2、瀬戸内市1、赤磐市1、真庭市・真庭郡1、美作市・英田郡1、浅口市・浅口郡1、久米郡1 19選挙区

【議会の役割】県議会は「議決機関」として、知事(執行機関)から提案された予算や条例、議案の審議などを行い基本的な方針を決めます。また、執行機関が行った仕事が、本当に県民のために有益であったかどうかについてのチェックを行う機関でもあります。そして県民の代表である議員が、審議を通じて県民の意思を県政に反映させるという重要な役割を担っています。



## 岡山県議会には委員会や議員連盟があり、議員が所属し活動を行っています

県議会で審議される案件は範囲が広く多方面に及んでいます。効率的に審査を進めるために、議会の内部機関として6つの常任委員会と必要に応じて特別委員会が設置されています。

### 常任委員会

**総務委員会**  
総合政策局・総務部・県民生活部・出納局・企業局・選挙管理委員会・人事委員会・監査委員会などの所管に属する事案を担当

**環境文化保健子ども福祉委員会**  
環境文化部や保健医療部、子ども・福祉部の所管に属する事案を担当

**産業労働警察委員会**  
産業労働部、公安委員会、労働委員会の所管に属する事案を担当

**農林水産委員会**  
農林水産部、海区漁業調整、内水面漁場管理委員会の所管に属する事案を担当

**土木委員会**  
土木部や収用委員会の所管に属する事案を担当

**文教委員会**  
県立高校・義務教育・特別支援教育などの教育委員会の所管に属する事案を担当

### 特別委員会

**議会運営委員会**  
議会の運営や会議規則、委員会に関する条例や議長への諮問

**決算特別委員会**  
一般会計・特別会計、企業会計の決算状況調査や事業成果に関する調査

**総合計画・行財政改革特別委員会**  
第3次晴れの国おかやま生き生きスランや第2期おかやま創生総合戦略に関する調査

**情報発信や行財政改革・地方分権・広域行政に関する調査**

**地域振興委員会**  
地域経済活性化、中山間地域、観光振興、広域交通網の整備に関する調査

**防災・環境対策・スポーツ推進委員会**  
災害復旧・復興、防災計画、環境対策、スポーツ・武道の振興、全国植樹祭に関する調査

**教育再生・子ども応援特別委員会**  
学力向上・グローバル人材育成、青少年の健全育成、子育て支援・家庭環境対策に関する調査

## 議員連盟

議会内の会派を超えて設立され、特定の政策目的により様々な活動を行っているのが議員連盟です

- 次世代に誇れる児島湖・湾を考える議員懇談会
- JR伯備線高速化・新幹線化促進三県議会議員協議会
- 岡山県森林・林業活性化促進議員連盟
- さわらの会
- がん対策推進岡山県議会連盟
- 鳥取・岡山県境議員連盟
- JR山陽本線等倉敷駅付近連続立体交差事業整備促進岡山県議会連盟
- 岡山県スポーツ振興議員連盟
- 北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を図る岡山県議会議員連盟
- 書道岡山県議会連盟
- 安全・安心の岡山づくり推進議員連盟
- 中国横断自動車道岡山米子4車線化促進岡山県議会連盟
- 岡山シーガルズ県議会サポーターズ
- 「吉備国際大学Charme岡山高梁」県議会サポーターズ
- 岡山湯郷Belle県議会サポーターズ
- 「がんばれ!ファジャーノ岡山県議会応援団
- 「くだもの王国おかやま」推進県議会議員連盟
- 国道2号線整備促進岡山県議会連盟
- 外国人材・留学生支援推進議員連盟
- 更生保護を考える岡山県議会連盟
- 病対策岡山県議会議員連盟

21の議員連盟 順不同



- A.** 県知事の考える、防災対策の一番の柱と代表的な取り組みは何か？
- Q.** 県民一人ひとりが身近な災害リスクを正しく認識し、適切な避難行動をとること、助け合うことが重要である。広報媒体を活用し普及啓発を行い、自主防災の充実強化などを進めている。(県知事)
- A.** 県内の土砂警戒区域から特別警戒区域に指定された箇所が増加しているこの要因は？
- 知事が指定する土砂災害警戒区域等のうち急傾斜地について、県下における近年の指定状況は警戒区域のうち「がけ崩れ」が令和2年度末から令和4年度末で48か所増、特別警戒区域が400か所増えている。
- Q.** 平成29年から警戒区域指定に集中的に取り組んだため。今後は市町村と密に連携を取りながら県民の命を守る土砂災害防止対策を推進する。(土木部長)
- A.** 学校での防災教育は、防災意識の向上に対して非常に有効である教育長はどう考える？
- Q.** 自然災害の危険性を理解し、安全な生活を実現するために必要な知識や技能を身につけることで、適切な意思決定や行動選択ができるようにするには大変意義がある。現在の取り組みからさらなる防災教育の充実を図っていく。(教育長)
- A.** 東京消防庁が災害時の医療救護活動で、民間の救急事業者と協定を結んでいるが県として同様の協定を結べるか？
- Q.** 県が協定を結ぶことは考えていないが、大規模災害時の救急車不足への対応などに有効な手段であり市町村などに、民間救急事業者の活用を促していく。(危機管理監)
- A.** 消防団に対し県として市町村ではまかない切れのない島しょ部や山間部等、地域にあった資機材のさらなる補助ができるか？
- Q.** 消防団がその役割を十分に果たせるように市町村と連携しながら整備に努める。(危機管理監)



<p>一般会計補正予算で可決された案件をご紹介します。QRコードは該当ページにリンクしていますのでご参照ください。 ※申請には期限がありますのでご了承ください。</p>	<p>★物価高騰対策★ 中小企業の特別高圧電力価格高騰対策支援金</p> <p>(事業者向)</p>	<p>★物価高騰対策★ LPガス価格高騰に伴う一般家庭負担軽減費用補助</p> <p>(生活者向)</p>	<p>★物価高騰対策★ 岡山県医療・福祉施設等物価高騰対策支援金</p> <p>(事業者向)</p>
<p>子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の子育て世帯分)</p> <p>(生活者向)</p>	<p>飼料価格高騰の影響を受ける畜産農家の飼料購入の負担一部支援を継続。</p> <p>(事業者向)</p>	<p>県立、私立学校におけ電気料金や、給食費等の高騰に対する保護者負担等の軽減を継続。</p> <p>(生活者向)</p>	<p>【各事業予算について】 当県政レポートに記載している事業は新規事業及び継続事業の一部抜粋となっています。詳細については岡山県のホームページや担当課にお問い合わせをさせていただきますよう宜しくお願い致します。</p>

【令和5年6月議会における補正予算について】  
この度通常予算として、産業労働対策費33億5,300万円、畜産経営安定推進事業費25億5,600万円、物価高騰対策分は地方創生臨時交付金の増額が決定されたことから県も呼応した措置を講じ29億6,300万円を計上して一般会計補正予算額は89億1,800万円となり当初予算と合わせて8,110億9,000万円となっています。

【陳情の採択】岡山市の高校生が公立高校のトイレに生理用品を置くことを求めた陳情が採択されています。クラウドファンディングで集まった2,124,000円を基に県では試験的に生理用品を設置し状況を検証していきます。

【令和5年6月議会における条例の改正】

- ★岡山県職員特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例
- ★離島振興対策実施地域産業振興促進区域における県税の特例に関する条例の一部改正
- ・離島振興対策実施地域のうち産業振興促進区域において、特別償却設備の設置者等に係る事業税等の課税免除を行うとする改正。
- ・事業税等の課税免除の対象となる事業を、離島振興法に規定する離島振興計画において定められた振興すべき業種に限るとする改正。
- ★地域経済牽引事業促進区域における県税の特例に関する条例の一部改正
- 地域経済牽引事業促進区域における不動産取得税の課税免除を行う対象施設の取得期限を令和7年3月31日まで延長する改正。

